

黒田庄まちづくり協議会より

＜令和3年度にしわき市・黒田庄夏まつり中止のお知らせ＞

にしわき市・黒田庄夏まつりは、西脇市民の交流の場と西脇市の活性化を目的として毎年開催していますが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止しており、今年度においても新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。

また、へその西脇・織物まつりも中止され、近隣市町では多可町ふるさとの夏まつりなども中止されます。

楽しみにされていた方もありますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご理解をお願いします。

＜黒田庄まちづくり協議会構成団体等活動費の助成について＞

黒田庄まちづくり協議会に参画する団体等が事業を実施する場合に、その経費の一部を助成します。申請をしようとする団体等は、所定の申請書に必要事項を記入のうえ、8月10日(火)までに、黒田庄まちづくり協議会(黒っこプラザ内)に提出してください。

なお、審査会で申請内容を審査して決定します。

＜岡水辺体験コース(フットパスルート)の紹介＞

昨年度に北播磨県民局の事業として、岡水辺体験コースが設定されました。この水辺体験コースは、門柳川の谷あいに沿って、黒田庄町岡集落の狭路や路地裏を通り、ため池や湧水池など水辺の風景や自然、歴史、生活を感じながら歩くルートです。

JR加古川線黒田庄駅を出発して、茅葺きの拝殿が映る宮池を通り、太閤腰掛石が残る極楽寺に向かいます。水面の美しい福谷池を抜け、鳥居の並ぶ岡稲荷神社を巡った後は、集落内を谷奥へと進み、湧水池「堰切り」で折り返します。門柳川を渡り山裾の「清流の道」を川沿いに下っていくと、色鮮やかな花が咲くフォルクスガーデンにたどり着きます。集落内を流れる水路では、点在する洗い場を見つけながら道を下り、門柳川を渡る鉄道を間近に見る遊歩道を通って、黒田官兵衛とのかかわりもある兵主神社を巡り、黒田庄駅に帰ってきます。途中の折り返し地点をさらに東へ進めば、日本のへそ日時計の丘公園内にある農家レストランで地元食材を味わうことも出来ます。



出発・到着 黒田庄駅舎「あつまっ亭」

(2ページへ続く)

第182号7月



編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
☎ 28-2121
令和3年7月15日発行



黒田庄地区の人口
(R3.7.1現在)
男 3,145
女 3,359
計 6,504
世帯数 2,664
人口前月比 (-11)

(2)

★見どころ・立ち寄りどころ スポット・施設紹介★

① 太閤腰掛石(極楽寺)

極楽寺本堂の裏手にある庭石。当時は兵主神社の境内だったと考えられ、秀吉が兵主神社にて三木攻略の戦勝祈願をした際に腰掛けた石です。

② 岡稲荷神社

三角山の山腹にある1861年創建の神社。参道に並ぶ鳥居のトンネルが壮観です。周辺は公園にもなっており、桜や紅葉も楽しめます。

③ 湧水池「堰切り」

岡集落の最上流付近に位置する池で、澄んだ水が湧き出しています。伏流水を農地の水源として利用されているものです。上流の門柳集落でも堰切りを見ることが出来ます。

④ 水路に点在する洗い場

集落の中には門柳川を水源とした水路が流下しており、その両側に家が建てられ、所々に洗い場が設けられています。門柳の谷水が地域に密接に関わってきた様子が見られます。

⑤ 門柳川の鉄橋

ルートの終盤には、JR加古川線の線路に沿って歩く遊歩道があります。門柳川と鉄橋が交差するポイントは撮影の好スポットです。

⑥ 兵主神社

安土桃山時代に建てられた茅葺き屋根の拝殿。黒田官兵衛の奉納金により改築されたものです。神社境内横には東郷平八郎書の石碑も立っています。

⑦ 黒田庄駅(あつまっ亭)

駅舎内に喫茶サロンがあり、おばんざいや、新鮮な野菜、特産品などの販売もあります。開催日等最新の情報は「黒田庄まちづくり協議会」のSNSで。

⑧ 農家レストラン日時計

日時計の丘公園オートキャンプ場の中にあり、地元の方が運営するレストラン。黒田庄ビーフを使った食事が手ごろな値段で食べられます。

⑨ 日本のへそ日時計の丘公園 フォルクスガーデン

黄色の美しいカラーリーフ植物等で演出したイングリッシュスタイルのガーデンです。園内の喫茶フォルクスで食事やお茶で休憩するのもあり。

⑩ JAみのり特産開発センター

神戸ビーフの素牛「黒田庄和牛」はもとより、黒田庄和牛コロッケ、播州百日鶏から揚げ、山田錦のお酒など特産品を販売しています。土日には揚げたてのコロッケも買えます。

◎ 岡水辺体験コース(フットパスルート)のマップが、西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館(黒っこプラザ)にありますので、ご利用の方は受け取りにお越しください。



虹の会工房

就労継続支援B型&生活介護&グループホーム

今年の7月23日は、祝日の移動で例年10月の第2月曜日の「スポーツの日」になります。東京五輪の開会式当日です。

また、文月(ふみづき)の2・3(ふ・み)で今月の23日は「ふみの日」と郵政省が1979年に制定した記念日でもあります。主旨は“手紙の楽しさ、手紙を受け取るうれしさを通じて文字文化を継承する一助となるように”というもので、郵便物の利用促進を目的としているそうです。

インターネットが普及した今でも、業務上はたくさん郵便物が有ります。福祉センターの近辺に郵便ポストが無いので郵便局に相談しましたが、「日本郵便(株)ではポストを減らす方向なので難しい」と言われました。寂しいですね。虹の会工房グループホームの入居者さんに実家・親戚等からお手紙が届きます。返事を簡単に出せる環境が欲しいです。

(文責:伏原)



黒田庄こども園 七夕集会

緊急事態宣言も解除となり、ワクチン接種も進んできましたが、変異株の増加や、リバウンドなど、まだまだ心配事が多い毎日です。こども園では、できる限りの感染症予防をしながら、子どもたちのために一つでも多くの活動や行事を実施していこうと計画しております。

しかし、高齢者との交流や祖父母参観など、残念ですが、今年度も見合わせることに決定いたしました。

また、プールにつきましても、水遊びは実施しますが、プール水泳は実施しないことに決めました。いろいろとご意見はあろうかと思いますが、この旨よろしく願います。

7月7日の「七夕集会」は、向陽苑の方々との交流を予定しておりましたが、園児だけで行いました。

交流はできませんでしたが、グループに分かれて、遊戯室でプラネタリウムを見たり、神様とジャンケンしたり、お菓子釣りをしたりといろいろと楽しみました。(子どもたちは、遊びの天才です。)

交流できなかった向陽苑には、園の代表で5歳児の願いのこもった笹かざりを届けました。



<七夕集会:お菓子釣り>

昨年度同様、今年も市老人クラブ連合会より雑巾を100枚も寄贈いただきました。園では、何枚あってもよいものです。大切に使用させていただきます。ありがとうございました!!

(4)

★大門老人クラブ 農事部の活動

大門老人クラブ農事部の年間活動としては、加古川堤防沿いの花壇の管理、お地蔵さん及び公会堂の花壇・プランターの管理、墓地の植木剪定作業を行います。

4月11日(日)には、1・2隣保会員19名で加古川堤防沿いの花壇草引き作業を行いました。



草引き作業



きれいになった花壇での集合写真

6月13日(日)には、3・8隣保会員24名で加古川堤防沿い花壇・お地蔵さん花壇・十三重の石造層塔前プランター・公会堂プランターの草引き・花苗植えを行いました。



加古川堤防沿い花壇 培養土作り



加古川堤防沿い花壇 花苗植え



加古川堤防沿い花壇 花苗植え後の集合写真



お地蔵さん花壇 花苗植え

編集後記

東京オリンピックの開会式が7月23日(金)のスポーツの日に、パラリンピックの開会式が8月24日(火)に行われる。アスリートにとっては最高の舞台であるが、無観客での開催となるので非常に残念なことでしょう。とにかく、オリンピック・パラリンピック開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大が心配される。

Y. I